

多摩区

川崎認定保育園 ガイドマップ



多摩区役所児童家庭課

2022.10.1

多子減免制度

内容：本市より多子減免対象世帯と認められた場合は、川崎認定保育園より月額保育料から10,000円の負担軽減が受けられます。

対象：川崎認定保育園に通う児童に就学前のさよっぴん保育、認定こども園、家庭的保育、事業所内保育、認定こども園、居宅訪問型保育、幼稚園、川崎認定保育園、おなかま保育室等を利用している場合に保護者の負担が軽減されます。

申請方法：「川崎認定保育園多子減免申請書」を園に提出してください。きょうだい別々の川崎認定保育園に通う場合は、第2子（下の子ども）の在籍している施設で請求してください。（年1回申請）第2子、第3子の利用の場合はそれぞれ減免対象になります。

川崎認定保育園保育料補助制度

内容：0～2歳児は世帯の市民税の合計額に応じ3歳以上児は月額5,000円の補助となっており、月額20,000円または10,000円、対象：市内在住であること、保護者がひと月において6時間以上就労していること、保育料を滞納していないこと等、一定の条件を満たす児童の保護者です。

申請方法：通われている園から申請書類を受け取り、記入の上添付書類を添えて園に提出してください。

※詳しくは「川崎認定保育園等保育料補助金の案内」をご覧ください。



認可保育園との違いは

- ★必要な保育従事者が、認可保育所は全員、保育士等の有資格者で運営されていますが、川崎認定保育園A型の場合、有資格者2/3以上、B型は1/2以上となります。
- ★A型はリフレッシュ保育があり、園内調理給食が義務付けられています。
- ★各園が保育料を独自に設定しています。また、認定保育園には入園金があります。（園により異なる）
- ★職員割合や保育スペースの面積基準はどちらとも同じです。
- ※保育内容についても法令に基づき、年1回以上市が立ち入り調査を行い、指導等を実施するなど質の確保に努めています。

＜川崎認定保育園の特徴は＞

★特色ある保育内容

認可保育所と同じくらいの人員・設備を整えて就学前まで預けられる体制のあるところや、0～2歳のお子さんを中心に家庭的な保育を実施しているところなど様々な形態があります。さらに英語教室などの教育に力を入れたり、習い事や体力づくりを重視する等、特色ある保育を実施している園もあります。

★多様なサービス

車で送迎する方のために駐車スペースを確保する園やきょうだい割引をしている園もあります。

★入所予約が可能な施設も

通常の申込み受付前に入園金を支払えば予約できる早期申込制度を実施している園もあります。ただしキャンセルした場合は返還されない場合もありますのでご注意ください。

利用ポイント

★川崎認定保育園は、先着順で入所決定するところが多くあります。なるべく早めに希望施設に見学に行き、詳しく説明を受けましょう。

★各区役所の窓口での案内や川崎市ホームページからの空き情報、各施設の紹介も参考にしましょう。



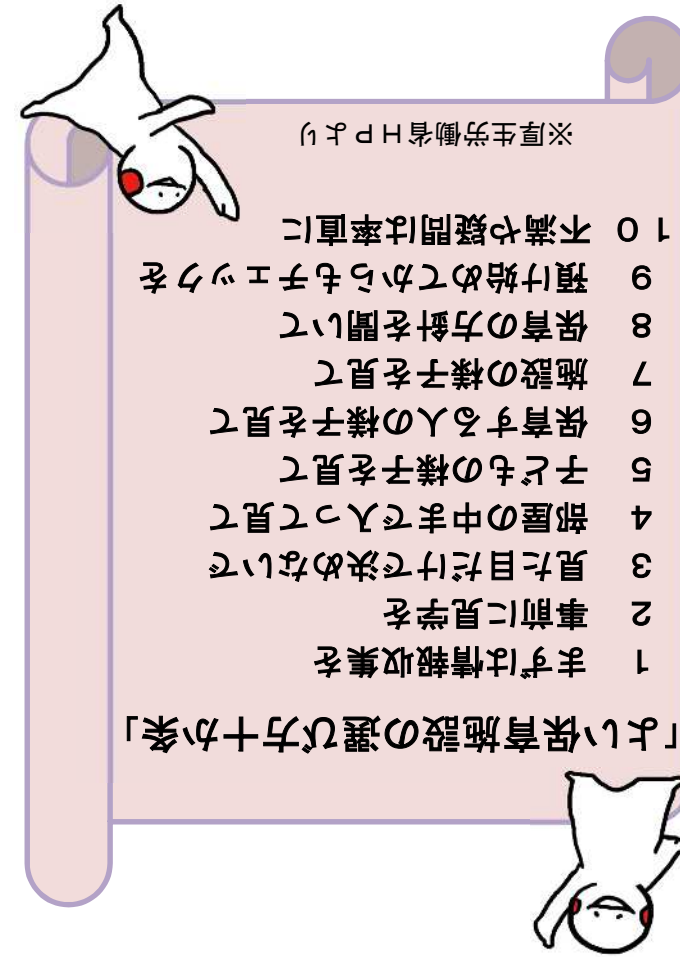
空き状況 施設紹介

★国で定めた「よい保育施設の選び方十か条」を参考にしましょう。



「たまたま子育てまつり」イメージキャラクター

まーるちゃん



「よい保育施設の選び方十か条」

- 1 まずは情報収集を
- 2 事前に見学を
- 3 見た目だけで決めないで
- 4 部屋の中まで入って見て
- 5 子どもの様子を見て
- 6 保育する人の様子を見て
- 7 施設の様子を見て
- 8 保育の方針を聞いて
- 9 預け始めてからもチェックを
- 10 不満や疑問は率直に

※厚生労働省HPより